

海老原総合病院 平成31年度 看護部 新人・経験者看護職員研修

*動きやすい服装でおこしください。

NO1

| 月 日 | 時 間 | 研修名・内容 | 方 法 | 備 考 |
|-------------------------------------|-------------------------------------|---|--|--------------|
| 4/2(火) 場所:2北ICU 申込期限 3月19日 | 11:10~12:30 | 安全確保の技術 1)誤薬防止の手順に沿った与薬 | 講義 | |
| | 12:30~13:30 | 昼食・休憩 | | |
| | 13:30~14:10 14:10~15:00 | 2)患者誤認防止の実施 5)曝露防止(放射線) | | |
| | 15:10~17:00 (途中5分休憩) | 感染防止の技術 1)スタンダードプリコーション 2)必要な防護用具の選択(DVD視聴) 4)針刺し事故防止対策の実施と 針刺し事故後の対応 | 講義 演習 | |
| 4/3(水) 場所:2北ICU 申込期限 3月19日 | 8:30~10:20 | 活動・休息援助技術 1)歩行・移動の介助、移送 2)体位変換 3)関節可動域訓練 ・廃用症候群予防 4)入眠・睡眠の援助 | 講義 演習 | |
| | 10:30~11:25 | コミュニケーション技術 | 講義・演習 | |
| | 11:30~12:30 (途中5分休憩) | 食事援助技術 1)配膳 2)下膳 3)食事介助 4)経腸栄養法 | 講義・演習 | |
| | 12:30~13:30 | 昼食・休憩 | | |
| | 13:30~15:00 | 看護過程シリーズ1 1)ヘンダーソンの看護論 2)看護過程の展開 | 講義・演習 | |
| | 15:10~15:40 | 6)オムツ交換 | 講義演習 | |
| | 15:45~17:30 | 苦痛の緩和・安楽確保の技術 1)安楽な体位の工夫~ポジショニング~ 2)リラクゼーション 3)冷電法 4)温電法 | 講義・演習 | |
| | 4/4(木) 場所:2北ICU 申込期限 3月19日 | 8:30~9:20 | 症状・生体機能管理技術1 1)バイタルサインの観察と解釈 ・血圧測定(実測) ・パルスオキシメータによる測定 | 講義・演習 |
| 9:30~10:20 | | 症状・生体機能管理技術2 1)シャント音の観察 2)呼吸音の観察(臥床状態で聴診する) | 講義・演習 | 聴診器を持参してください |
| 10:30~12:30 | | 呼吸・循環を整える技術 1)酸素吸入療法 2)吸引:気管内・口腔内・鼻腔内 3)ネブライザー:超音波・ジェット式 4)体温調節 5)体位ドレナージ 6)人工呼吸器の管理 | 講義・演習 | |
| 12:30~13:30 | | 昼食・休憩 | | |
| 13:30~15:10 | | 看護過程シリーズ2 1)看護記録記載基準 2)標準看護計画 | 講義 | |
| 15:20~17:00 (途中5分休憩) | | 清潔・衣生活援助技術 1)患者に合った全身清拭、寝衣交換、 シーツ交換を行う (事例)寝たきりの患者。持続点滴、膀胱 留置カテーテルをしている。 2)口腔ケア | 講義・演習 | |

| 月 日 | 時 間 | 研修名・内容 | 方 法 | 備 考 |
|--------------------------------------|------------------------|---|-------|-----|
| 4/17(水) 場所:2北ICU 申込期限 3月19日 | 8:30~10:30 | 症状・生体機能管理技術3 2)静脈血採血と検体の取扱い 3)動脈血採血の準備と検体の取扱い 4)採尿・尿検査の方法と検体の取扱い 5)血糖測定 6)インスリン | 講義・演習 | |
| | 10:40~12:30 | 与薬の技術1 1)経口薬の与薬 2)吸入薬の与薬 3)簡易懸濁法 4)外用薬の与薬 5)直腸内与薬法 6)注射に関する基礎知識 7)注射に共有する準備 | 講義・演習 | |
| 4/18(木) 場所:2北ICU 申込期限 3月19日 | 12:30~13:30 | 昼食・休憩 | | |
| | 13:30~17:00 | 8)注射法 (1)皮下注射 (2)筋肉注射 (3)静脈内注射 9)輸液法 (1)点滴静脈内注射 (2)抗生物質の用法と副作用の観察 | 講義・演習 | |
| | 8:30~10:00 | 創傷管理技術 1)褥瘡の予防 2)褥瘡処置 | 講義・演習 | |
| | 10:05~11:45 | 医療器材の取扱い 1)滅菌物の取扱い | 講義・演習 | |
| | 11:50~12:30 | 排泄援助技術 1)排泄援助(尿器・便器・ポータブル) 3)浣腸 4)導尿 5)摘便 | 講義 | |
| | 12:30~13:30 | 昼食・休憩 | | |
| | 13:30~14:30 | 2)膀胱内留置カテーテル | 演習 | |
| | 14:40~17:10 | 安全確保の技術 6)曝露防止(EOG) 3)転倒・転落防止 4)身体拘束について 7)曝露防止(抗がん剤) 8)曝露防止(その他の薬剤) | 講義 | |
| 8/7(水) 場所:2北ICU 申込期限 7月16日 | 8:30~10:30 (途中5分休憩) | 与薬の技術1 1)注射に関する基礎知識 2)注射に共有する準備 3)注射法 (1)皮下注射(2)筋肉注射(3)静脈内注射 4)輸液法 (1)点滴静脈内注射 | 講義・演習 | |
| | 10:40~12:30 | 与薬の技術2 1)麻薬 2)向精神薬の取扱い 3)毒薬・劇薬の取扱い | 講義 | |
| | 12:30~13:30 | 昼食・休憩 | | |
| | 13:30~14:00 | 4)血液製剤の取扱い | 講義・演習 | |
| | 14:00~15:20 | 1)輸液ポンプ・シリンジポンプの仕組みと 取扱いについて | | |

NO2

| 月 日 | 時 間 | 研修名・内容 | 方 法 | 備 考 |
|---------------------------------------|-------------------------|---|-------|-----|
| | 15:30～17:00 (途中5分休憩) | 2)輸液ポンプの準備と管理(実技を含む) 3)シリンジポンプの準備と管理 (実技を含む) | | |
| 8/8(木) 場所:2北 ICU 申込期限 7月16日 | 8:30～10:30 | 4)輸血法 (1)輸血の準備、輸血中と輸血後の観察 (2)自己血輸血について | 講義 | |
| | 10:40～12:30 | 死後の処置技術 1)死亡時の対応 2)エンゼルケア | 講義・演習 | |
| | 12:30～13:30 | 昼食・休憩 | | |
| | 13:30～17:00 (途中5分休憩) | 救命救急処置技術1 1)成人に対するBLS 2)気管内挿管の準備と介助 | 講義・演習 | |
| 8/9(金) 場所:2北 ICU 申込期限 7月16日 | 8:30～10:10 | 心電図データの基礎知識 1)正常波形について 2)不整脈の種類と対応 | 講義 | |
| | 10:20～12:30 | 高齢者の看護と認知症ケア | 講義・演習 | |
| | 12:30～13:30 | 昼食・休憩 | | |
| | 13:30～16:00 | 褥瘡の評価 1)褥瘡対策に関する診療計画書について 2)ブレイデンスケールについて 3)DESIGN-RIについて(実践) 1)成人に対するBLSとALS 2)救急蘇生に必要な血管確保の方法と薬剤 3)総集編 | 講義・演習 | |
| 10/2(水) 場所:2北 ICU 申込期限 9月17日 | 11:10～12:30 | 食事援助技術 1)経腸栄養法 | 講義・演習 | |
| | 12:30～13:30 | 昼食・休憩 | | |
| | 13:30～14:20 | 高齢者の看護と認知症ケア | 講義・演習 | |
| | 14:25～15:25 | 排泄援助技術 1)浣腸…看護業務手順書 2)膀胱内留置カテーテル | 講義・演習 | |
| | 15:30～16:50 | 褥瘡予防のためのポジショニングの実践 1)オムツ交換 | 講義・演習 | |
| | 16:55～17:30 | 苦痛の緩和 1)リラクゼーション2)温電法3)冷電法 | 講義・演習 | |
| 10/3(木) 場所:2北ICU 申込期限 9月17日 | 8:30～10:00 | 与薬の技術 1)注射に関する基礎知識 2)注射に共有する準備 3)麻薬の取扱い 4)向精神薬の取扱い 5)毒薬・劇薬の取扱い 6)血液製剤の取扱い 7)点滴静脈内注射 8)輸血法 (1)輸血の準備、輸血中と輸血後の観察 (2)自己血輸血について | 講義・演習 | |
| | 10:10～12:00 | 9)輸液ポンプ・シリンジポンプの仕組みと取扱い 10)輸液ポンプ・シリンジポンプの準備と管理(実技) | 講義・演習 | |
| | 12:00～13:00 | 昼食・休憩 | | |
| | 13:00～15:00 | 10)中心静脈カテーテル法の準備・介助・管理の実技 | 講義・演習 | |
| | 15:10～17:30 | 安全確保の技術 5)4ラウンドKYT | 講義・演習 | |

| 月 日 | 時 間 | 研修名・内容 | 方 法 | 備 考 |
|---------------------------------------|-------------|---|-------|-------------|
| 10/9(水) 場所:2北ICU 申込期限 9月17日 | 8:30～11:00 | 症状・生体機能管理技術 1)バイタルサインの観察と解釈 *聴いてみよう、シャント音!! 2)パルスオキシメータによる測定 3)静脈血採血と検体の取扱い 4)動脈血採血の基準と検体の取扱い 5)フィジカルアセスメント —聴く・診る・触れる— 呼吸音 | 講義 | 聴診器を持参して下さい |
| | 11:10～12:00 | 3)心電図モニターの仕組みと取扱い 心電図モニターの装着・管理 | 講義 | |
| | 12:00～13:00 | 昼食・休憩 | | |
| | 13:00～14:30 | 4)12誘導心電図の仕組みと取扱い 5)12誘導心電図の装着管理 6)除細動器の仕組みと取扱い 7)除細動器の準備と介助 | 講義 | |
| | 14:40～15:30 | コミュニケーション技術 | 講義・演習 | |
| | 15:40～17:00 | 看護過程シリーズ3 1)看護記録と倫理(演習) | 講義・演習 | |
| 10/10(木) 場所:2北ICU 申込期限 9月17日 | 8:30～11:30 | 感染防止の技術 1)スタンダードプリコーションの実施 2)必要な防護用具(手袋・ゴーグル・ガウン等)の選択 3)医療廃棄物規定に沿った適切な取扱い 4)針刺し事故防止対策の実施と針刺し事故後の対応 | 講義・演習 | |
| | 11:40～12:30 | 「看護職賠償責任保険制度」について | 講義・演習 | |
| | 12:30～13:30 | 昼食・休憩 | | |
| | 13:30～17:00 | 救命救急処置技術2 BLSとALS 1)成人に対するBLS 2)気管内挿管の準備と介助 3)救急蘇生に必要な血管確保の方法と薬剤 4)総集編 | 講義・演習 | |
| | 17:00～17:30 | 片付け | | |

【経験者の方のお申込みについてのお願い】

- 受講について
 - お申込み人数(極端に少ない時や極端に多い時)によっては、調整をさせていただき受講をお断りする場合がございます。何卒、ご了承ください。
 - 受講は、研修項目ごとの参加も可能です。
 - お申込み後、変更やキャンセルがある場合は、事前にご連絡ください。
- 昼食について
 - 必要な方は、お弁当・お茶をご持参ください。
 - 院内売店での注文も可能です。(お茶等飲み物の自販機あり)
- 受講料について

1,000円 (※初回に1,000円お支払いいただくことで、何回でも受講できます)
- お申込み方法について
 - 添付の申込み用紙に必要事項をご記入の上、FAXにて下記まで送信ください。
お申込み先:海老原総合病院 総務部 FAX 0983-35-3338
お問合せ先:TEL0983-23-1111 教育担当師長 脇本 静